

第2回 世界と日本の食文化の課題～行事食と郷土料理～

年	組	番	名前
---	---	---	----

行事食と郷土料理



問1、人生における行事食について、()にはいる語句を【語群】から選び、答えなさい。

毎年同じ時期にめぐってくる年中行事以外に、人生儀礼とよばれる人が生まれてから死ぬまでの人生の節目がある。人生儀礼には出産、誕生、成人、結婚、還暦、葬儀といった人の一生の流れがあり、それぞれの儀礼では人と人とかかわりをもつて社会関係をなごやかにすごすための意味合いが込められている。現代では、人生儀礼の意識も規模も薄れつつあるが、冠婚葬祭の儀礼食の中には伝統的な特別な日の食べ物がいくつかある。伝統的な儀礼食は、かつては個々の家や地域で手作りされていたものであるが、現在では市販のものでも用意できる。例えば祝い事には(①)や餅、鯛、祝いまんじゅうなど、特に赤い色がついたものが邪気をはらい厄よけの意味をもつと信じられ慶事の行事に用いられる。葬式などの弔事では(②)といった宗教的な行事食が用意される。

イ 人生儀礼の儀礼食

	〔A お食い初め 〕 生まれて(③)の赤ちゃんに、赤飯やお頭つきの魚、吸い物、さらに、歯が丈夫になるようにと(④)などを用意して、食べさせるまねをする儀式のこと。
	〔B 背負い餅 〕 一升餅ともいう。(⑤)の誕生日に一升のお餅を風呂敷で赤ちゃんに背負わせる関東から中部地方での慣習。「一生食べ物に困らないように」、「丸いお餅のように円満な人生を送るように」という願いが込められている。
	〔C 七五三 〕 子供が三歳、五歳、七歳になった年の(⑥)に、氏神様に子どもの成長に感謝し、今後の健やかな成長を願う行事。親が子に長寿の願いを込めた千歳飴を与えて食べて祝う。



【語群】 11月15日 満1歳 歯固めの石 100日目 精進料理 赤飯

問2、長寿の祝いに関する次の表を見て、①から⑤にあてはまる適切なお祝いの名称を下の【語群】から選んでそれぞれ書きなさい。

数え年	お祝い名称	名称の言われ
61歳	①	61年目に生まれた年の干支に戻るため。「赤子に還る」という意味から、赤いちゃんちゃんこや赤い座布団などを贈る。
70歳	②	中国の詩人、杜甫の詩の中の(人生七十、古来稀也)の語句から
80歳	③	傘の略字が(八十)と読むことができるから
88歳	④	米の字を分解すると「八十八」になることから。米文化の日本と末広がりの八の字にじゅうがさ 二重重ねでおめでたいもの
90歳	⑤	略字では「卒」を「傘」と、縦に(九十)と読むことから

【語群】 傘寿 米寿 還暦 卒寿 古希

問3、次の【解答】を見て、問1と問2の○×を色ペンでしなさい。×の場合は正しい答えを色ペンで書きなさい。

【解答】 問1、①赤飯②精進料理③100日目④歯固めの石⑤満1歳⑥11月15日

問2、①還暦②古希③傘寿④米寿⑤卒寿